

6 事業実施経過

平成18年4月20日に発生した融雪災害に関わる恒久的な復旧対策については、平成18年度に採択した災害復旧事業から着手し、平成22年度を以て計画した工事が完了することとなります。

年度	事業別	工 種	事業費 (千円)	完成年月日
18	施設災害復旧	No.2 鋼製谷止工(237.83t)	112,147	平成19年1月10日
19	施設災害復旧	No.1 鋼製谷止工(83.19t)、 大型カゴ枠護岸工(186.5m)外	53,550	平成19年11月27日
19	災害関連緊急	No.1 鋼製枠土留工(32.86t)、 鋼製土留工(890.65m)、 水路工(852.5m)、 植生マット伏工(29,355.9㎡)、 グリーンパ [®] 祉設置工(74.0枚)、 現場吹付法枠工(4,550.8m)、 地山補強工(671.9㎡)外	532,665	平成19年11月30日
20	復旧 (ゼロ国)	No.3 鋼製谷止工(217.13t)、 No.4 鋼製谷止工(248.21t)	203,700	平成20年11月26日
21	復旧 (ゼロ国)	No.1 鋼製枠土留工(10.52t)、 No.1 大型カゴ 枠護岸工(245.0㎡)、 No.2 大型カゴ 枠護岸工(226.5㎡)	66,045	平成21年11月20日
22	復旧 (ゼロ国)	No.2 鋼製枠土留工(47.18t)	33,600	
計			1,001,707	

(上表には応急対策工事を含まない)

災害発生直後から、新潟県及び十日町市、広域消防、警察署と連携し、地元住民の皆様からご協力をいただきながら復旧工事を進めて参りましたが、無事計画どおり工事を終えることができました。改めて関係者の皆様に深く感謝申し上げます。



小出集落より清津峡を望む